

令和5年度は前年度比 4.35%減 ごみの減量にご協力願います

町から令和5年度に排出された燃やせるごみは、約862トンでした。前年度と比較して、約39トン減少し、増減率は▲4.35%となっています。

この率は、前年度の渡島管内における可燃ごみ

の排出量平均増減率▲2.76%を上回っています。今後も更なるごみの減量に向け、ご家庭で簡単にできるごみの減量について、ご紹介いたしますので、引き続きごみの減量にご協力願います。

～今すぐできる、生ごみダイエット大作戦！～

生ごみは、家庭から出る燃やせるごみの約40%を占めているといわれており、生ごみの減量のごみ減量の大きなポイントです。

生ごみの減量には、当町でも購入助成を行っているコンポストなどを使った肥料化が一般的ですが、普段の暮らしの中で、今すぐできる取り組みもたくさんあります。

『食材を使い切る』

余分な食品を買い込むと、使い切れずに賞味期限が切れて無駄になってしまうほか、冷蔵庫に詰め込みすぎること余分な電気代がかかることもあります。本当に必要な量を買って、無駄なく使い切りましょう。

- ①買い物前に家にあるものを確認して買いすぎないようにする。
- ②バラ売りや少量パックなどを利用する。

『料理は食べ切る』

まだ食べられるものが食べ切れずに捨てられていることも、生ごみを増やす原因となります。

- ①必要な量だけを作り、残さず食べる。
- ②残ったら冷凍パックなどを利用し、上手に保存する。

『捨てる前に、水を切る』

生ごみの約80%は水分です。捨てる前にひと手間かけて水切りを行うだけで、ごみの減量に大きな効果があります。

水切りの方法は、三角コーナーに入れておく、水切りネットを使用するなどのほか、ごみとして捨てる前に手で絞るのも有効です。

生ごみの水切りによる効果

- ①嫌な臭いを抑えることで、虫がよったり、カラスやネコに荒らされたりする可能性が低くなる。
- ②ごみが軽くなることで、ごみ処理費用を軽減できる。

▼お問い合わせは、役場民生課生活環境係（01372-7-5290）へ。

【4月のゴミ回収量（一般ゴミ）】

全体	79.73 t	
(昨年度同月回収量82.53 t 約3.4%減)		
内 訳	焼却処分 58.64t	
	リサイクル 16.40t	
	埋立処分 4.69t	

混ぜればゴミ！分ければ資源！地球温暖化による環境への負担などを減らすため、ゴミの分別・減量にご協力をお願いします。

鹿部町内不法投棄等監視パトロール実施中！！

～不法投棄は絶対にしないようにしましょう～

不法投棄をすると5年以下の懲役か1千万円以下の罰金を科せられます（併科の場合あり）。